

重点施策マネジメントシート 令和 6 年度事後評価

重点施策	102	子宝育成プロジェクト
基本目標	2	結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり

S	目標値を達成(見込み)	資料 1-2
A	基準値より上昇(10%以上)	
B	基準値より上昇(10%未満)	
C	基準値と同水準(基準値と同値～▲10%未満)	
D	基準値より下落(▲10%以上)	
—	評価不能(KPIの実績値が無い状態)	

(1) 施策の目標指標、KPI

① 目標指標	指標		基準値	⇒	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	⇒	目標値(～R6)
	2	合計特殊出生率	1.43 (H29)		1.26 (R1)	1.36 (R2)	1.30 (R3)	1.18 (R4)	1.38 (R5)		1.6
	3	出生数	396人 (H30)		402人 (R2)	367人 (R3)	334人 (R4)	385人 (R5)	319人 (R6)		488人
② KPI	重要業績評価指標(KPI)		基準値	⇒	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	⇒	目標値(～R6)
	4	年間婚姻数(出会いの場創出事業)(重2、基7)	10件 (H30)		4件	7件	3件	3件	7件		12件
	5	乳幼児紙おむつ購入券給付件数(重2、基7)	857件 (H30)		826件	815件	763件	716件	673件		880件
	6	家庭教育学級生(小1、中1の保護者)の合同学習会(2回)の参加率(重2)	46.0% (H30)		17.9%	30.0%	26.8%	37.7%	25.2%		49.8%

(2) 施策に関する検証

① 施策に位置付く事務事業の進捗状況	 完了 0.0 %	 順調 16.7 %	 概ね順調 75.0 %	 停滞 8.3 %	 実施困難 0.0 %
② 施策に位置付く事務事業の成果指標の推移(R5→R6)	 向上 11.1 %	 好調維持 72.2 %	 伸び悩み 5.6 %	 低下 11.1 %	

③ 目標指標	指標・関係課名	目標指標の実績値と状況の理由等
	2 合計特殊出生率	【達成状況:C】 ・令和5年は、旭市1.38(県内3位)で増加、千葉県1.14、全国1.20は減少傾向。合計特殊出生率の基準となる15歳～49歳の女性人口の減少に加え、晩婚化の影響で20歳代の女性の未婚率が上がっていることや、子育てと仕事の両立や経済的な負担を考えると産み控えがあると言われていたなか、令和5年5月から、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられたことで、子どもの健康への不安が少し減ったことも増加の要因になったと思われる。
	健康づくり課	
	3 出生数	【達成状況:D】 全国的な出生数は過去最低を記録しており、本市も同様で令和6年の出生数は319人と大幅に減少した。
	健康づくり課	

④ KPI	KPI・関係課名	KPIの実績値と状況の理由等
	4 年間婚姻数(出会いの場創出事業)(重2、基7)	【達成状況:D】 ・コロナ以降に会った人たちの婚姻数が回復してきたと推測される。 ・工場見学など趣向を変えたイベントの実施により新規参入に努めた。
	市民生活課	
	5 乳幼児紙おむつ購入券給付件数(重2、基7)	【達成状況:D】 ・出生数の減少が大きな要因となり、乳幼児紙おむつ購入券の給付件数は年々減少しているが、前年度に引き続き、減少幅が多少緩やかになっている。給付した購入券については、利用されている。(利用率 R5:100%)
	子育て支援課	
	6 家庭教育学級生(小1、中1の保護者)の合同学習会(2回)の参加率(重2)	【達成状況:D】 ・第1回目:参加者141名、第2回:参加者80名であった。第2回目の講演会は天候が悪く、参加人数が振るわなかった。会場設定、周知方法については、令和5年度と同様であったため、幾分関心が薄れてきている傾向にあると考えられる。
	生涯学習課	

⑤ 施策全体	関係課名	施策の推進に向けた問題等	令和7年度以降の方針
	健康づくり課	・市内に小児科診療所が1か所、受診・相談がしづらい状況がある。また核家族が増え、育児の孤立感や、インターネットからの育児情報過多で慣れない育児に不安を抱え子育てしているケースが増えており、きめ細やかな支援の強化が必要である。 ・特定不妊治療費が保険適用となった事に伴い、県助成制度も経過措置分を含め終了した。本市助成制度は県助成制度に上乗せして実施していた為、新たな支援制度が必要となる。	・小児の病気や育児の不安について、自宅にいながら相談できる「オンライン医療相談」を開始し、子育て世代の不安の軽減を図る。また、産後の不安を軽減するため、宿泊型、通所型と併せて訪問型を開始し、産後ケア事業の拡充を図る。さらに、安心して子育てができるよう、児童福祉と連携して切れ目ない支援を行っていく。 ・不妊に悩む夫婦の経済的負担を軽減するため、令和7年4月から特定不妊治療と併せて受診した先進医療に対して市単独で助成を行っていく。
	市民生活課	・出会いコンシェルジュは、イベント参加者が固定化する傾向があるので、魅力あるイベント内容を協議する必要がある。	・参加者アンケートの「相手を知るために心がけていること」で回答の多かった1対1のトークを重視したイベントを旭市後継者対策協議会(旭市出会いコンシェルジュ)において協議しながら、興味を惹くイベントを企画・開催する。 他団体等へ声がけし、新たな出会いの場を提供するとともに、SNSを通じて新しい層の参加者を増やしていく。
		・出生数の減少により乳幼児おむつ購入券の給付件数は減っている	・乳幼児紙おむつ購入券は、出生・転入した対象児童の保護者へ全件配布しており、利用率もよいため継続して実施していく。利用できる店舗も増えており、引き続き周知を図っていく。
	生涯学習課	・家庭教育学級の合同学習会は、講演内容が参加率に大きく影響するため、講師の選定が重要である。 講演会終了後に、参加者アンケートを行いニーズの把握を行っている。 また、家庭教育学級生だけではなく対象を広げることも検討する。	・アンケートの結果では子育てへの気付きや、客観的に自らを見つめる機会になった等の多くの意見をいただいた。引き続き、公演を通して気付きを与えられ、さらに、家庭教育学級生の合同学習会への積極的な参加につながるような講師の発掘に努めていく。 各学校の家庭教育学級の学習会では、親の役割や家庭教育についての情報提供だけでなく、保護者同士の交流の場として運営を支援していく。
	教育総務課	・学校給食費は、賄材料費の価格高騰に伴う、無償化費用の増加。 ・共働き世帯の増加などにより、放課後児童クラブへの加入希望は増加しているが、支援員の確保が困難で高齢化している。地域によっては定員割れのクラブがある。 ・幼稚園施設等利用給付事業は、市内の私立幼稚園が認定こども園に移行し、市内に対象施設はなくなるため、今後の対象は、市外の私立幼稚園に通う園児のみとなる。本制度は子ども・子育て支援交付金等の国・県からの補助により実施しており、近隣自治体では、市民目線に立った形で保育所と私立幼稚園の窓口を一本化している。それを踏まえ、幼児期の子どもの預け先に関する窓口として、認定こども園と私立幼稚園を別にし続けることについて、改めて検討が必要と思われる。	・R7年度より、全児童生徒を対象に学校給食費の無償化を実施している。一方で第3子以降の無償化については、千葉県公立学校給食費無償化支援事業費補助金を活用することで、今後も一般財源からの負担を抑制して事業を実施する。 ・現在、国会では国費での小中学校給食費無償化が審議されていることから、今後も国や千葉県、又は県内市町村の動向を踏まえつつ、事業を進めていく。 ・放課後児童クラブの需要動向を注視し、将来的な定員の適正規模を調査し、実施場所の見直しをしていく。子ども子育て支援交付金を活用し、効率的な運営方法により事業を実施していく。 ・幼稚園施設等利用給付事業について、市民の利便性を向上させる適切な窓口を検討する。

(3) 施策に位置付く事務事業のコスト(単位:千円)

	R1決算	R2決算	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R2～R6 合計	事業費に占める 一般財源の比率
事業費 総額	395,444	622,645	679,228	437,232	438,120	508,929	2,686,154	59.3%
一般財源 総額	241,870	365,293	392,972	262,412	263,300	309,419	1,593,396	

(4)重点施策関連事業

重点施策	102	子宝育成プロジェクト
------	-----	------------

目標指標	2	合計特殊出生率	目標指標達成率 (単位:%)				
			R2	R3	R4	R5	R6
			78.8	85.0	81.3	73.8	86.3
目標指標	3	出生数	目標指標達成率 (単位:%)				
			R2	R3	R4	R5	R6
			82.4	75.2	68.4	78.9	65.4
KPI	4	年間婚姻数(出会いの場創出事業)(重2、基7)	KPI達成率 (単位:%)				
			R2	R3	R4	R5	R6
			33.3	58.3	25.0	25.0	58.3
KPI	5	乳幼児紙おむつ購入券給付件数(重2、基7)	KPI達成率 (単位:%)				
			R2	R3	R4	R5	R6
			93.9	92.6	86.7	81.4	76.5
KPI	6	家庭教育学級生(小1、中1の保護者)の合同学習会(2回)の参加率(重2)	KPI達成率 (単位:%)				
			R2	R3	R4	R5	R6
			35.9	60.3	53.9	75.7	50.6

	事業コード・事業名称		単位	R2決算・ 指標実績	R3決算・ 指標実績	R4決算・ 指標実績	R5決算・ 指標実績	R6決算・ 指標実績		事務事業の 進捗(R6)		
1	4500	出会いの場創出事業	事業費 千円	1,235	979	793	973	1,166		成果指標 の推移 (R5→ R6)	ア	好調維持
			一般財源	0	0	0	0	0				
	成果指標	イベント(講演会を除く)に参加した人数	人	20	48	118	124	110			イ	好調維持
			人	4	7	3	3	8				
2	15700	放課後児童クラブ運営事業	事業費 千円	127,124	144,898	148,821	164,668	204,633		成果指標 の推移 (R5→ R6)	ア	好調維持
			一般財源	30,237	50,086	42,335	51,443	108,174				
	成果指標	放課後児童クラブ加入児童数(月平均)	人数	622	693	715	747	756			イ	
3	15920	親と子どもの絆プロジェクト事業	事業費 千円	2,314	2,214	2,502	2,200	2,013		成果指標 の推移 (R5→ R6)	ア	好調維持
			一般財源	2,314	2,214	2,502	2,200	2,013			イ	伸び悩み
	成果指標	親と子どもの絆プロジェクト事業を活用して行われた事業数	件	51	45	39	43	43				
			人	7,142	6,529	5,562	6,548	5,587				
4	19060	子育て世代包括支援事業	事業費 千円	4,351	6,732	5,494	6,359	6,801		成果指標 の推移 (R5→ R6)	ア	向上
			一般財源	468	1,310	834	919	1,018			イ	
	成果指標	「この地域で、今後も子育てをしたいと思う」人の割合(乳児健診時「そう思う」「どちらかといえばそう思う」人の割合)	%	96.4	96.6	95.0	96.2	100.0				
5	19200	育児支援事業	事業費 千円	1,128	1,353	1,958	1,822	1,937		成果指標 の推移 (R5→ R6)	ア	向上
			一般財源	1,128	1,353	1,958	1,822	1,937			イ	
	成果指標	育児の仲間づくり支援事業延べ参加者数(両親学級、子育て学級、離乳食教室、親子遊び教室、赤ちゃんふれあい体験、育児サークル参加者数)	人	614	690	1,102	1,596	1,087				

	事業コード・事業名称			単位	R2決算・ 指標実績	R3決算・ 指標実績	R4決算・ 指標実績	R5決算・ 指標実績	R6決算・ 指標実績			
6	成果 指標	39720① 家庭教育活動費(家庭教育学級)(家庭教育相談体制)	事業費 一般財源	千円	1,344	1,627	1,759	1,889	1,777	→	事務事業の 進捗(R6)	😊 概ね順調
		児童・生徒1人当たり家庭教育学級参加回数(延べ参加者数/[小学校1年生児童数+中学校1年生生徒数])	回	1	2	2	2	2	成果指標 の推移 (R5→ R6)		ア  好調維持	
		相談によって悩みや不安が解消された相談者の割合	%	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	イ  好調維持			
7	成果 指標	1793 第3子以降学校給食費の無料化	事業費 一般財源	千円	8,698	8,983	12,735	24,537	27,883	→	事務事業の 進捗(R6)	😊 概ね順調
		第3子無償化対象世帯1世帯あたりの年間軽減額(平均)無償化全額/世帯数	円	40,835	49,629	46,750	51,332	59,834	成果指標 の推移 (R5→ R6)		ア  好調維持	
		市内で第3子無償化対象世帯の割合	%	0.8	0.7	1.7	1.8	1.7	イ  好調維持			
8	成果 指標	14800 子ども医療費助成事業	事業費 一般財源	千円	193,084	213,677	208,648	249,436	256,245	→	事務事業の 進捗(R6)	😊 概ね順調
		子ども一人あたり医療費負担軽減額(中学3年生まで)	円	22,669	25,892	25,858	31,026	31,782	成果指標 の推移 (R5→ R6)		ア  好調維持	
		子ども一人あたり医療費負担軽減額(高校生等)	円	10,447	11,859	12,247	19,282	22,996	イ  好調維持			
9	成果 指標	14900 出産祝金支給事業	事業費 一般財源	千円	25,500	27,000	25,400	28,400	25,000	→	事務事業の 進捗(R6)	😊 概ね順調
		第3子以降出産に係る経済的負担軽減額(出産祝金額)	千円	200	200	200	200	200	成果指標 の推移 (R5→ R6)		ア  好調維持	
		第2子出産に係る経済的負担軽減額(出産祝金額)	千円	100	100	100	100	100	イ  好調維持			
10	成果 指標	15000 乳幼児紙おむつ給付事業	事業費 一般財源	千円	28,321	28,858	27,204	27,865	25,903	→	事務事業の 進捗(R6)	😊 概ね順調
		紙おむつ購入券の利用枚数	枚	37,686	37,868	36,348	36,806	34,635	成果指標 の推移 (R5→ R6)		ア  好調維持	
									イ			
11	成果 指標	15260 幼稚園施設等利用給付事業	事業費 一般財源	千円	45	204	332	635	513	→	事務事業の 進捗(R6)	😐 順調
		対象多子世帯1件当たり補助金交付額(決算/交付件数)	円	45,000	40,800	55,300	57,700	51,300	成果指標 の推移 (R5→ R6)		ア  低下	
									イ			
12	成果 指標	19330 特定不妊治療費助成事業	事業費 一般財源	千円	2,930	4,380	2,474	145	0	→	事務事業の 進捗(R6)	😞 停滞
		治療費負担軽減率(助成金額/自己負担総額)	%	28.2	36.3	39.6	22.7	0.0	成果指標 の推移 (R5→ R6)		ア  低下	
									イ			